

読む人の幸せを心に願って作る

喜びのタネまき新聞

No.
675

〈皆様に感謝〉

2011年6月、私が初めて書いたこのコーナーのタイトルは「千羽鶴」でした。

「はじめまして、ダスキンの山村です」から始まり、東日本大震災が発生した数日後に、上海の現地社員から千羽鶴が届いた話をつづりました。

あれから13年と1ヵ月。今回で170回目となります。書き始めた時には「長く続けられるだろうか?」と思っていました。手に取って読んでくださる皆様のお陰で今号まで継続することができました。

この新聞を読んでいたという方の多くは、ダスキンの商品・サービスをご愛用くださっているお客様だと思います。その皆様に向けたメッセージとして、毎回「このような内容でいいのだろうか?」と思い悩みながら書いていました。もしかすると、私の業務のなかで一番頭を悩ませる時間だったかもしれません(笑)。仕事やプライベートで起こった身近な出来事や感じたことを、思うままの言葉をつづることしかできなかったのですが、読者の皆様には物足りなかったかもしれません。

お客様から「いつも読んでいます!」というお手紙を頂戴したり、加盟店を訪問した際にお客様係から「喜びのタネまき新聞、楽しみにしています」との言葉を聞いたりするたびに少しプレッシャーもありましたが、皆様に何かが伝わって、気付いていただけることがあればいいなと思い、続けてきました。

振り返ると、このコーナーを担当するようになってから、身の回りに起こる小さな出来事や何げない言葉、景色にも興味を持ち、意識するようになりました。意識すると、今まで見てきた同じ景色も見え方が変わり、自身の仕事や人生において大きなプラスになりました。このコーナーを書くなかで多くのことを学びましたが、一番は「意識することの大切さ」だと思います。

今回で私が担当するのは最後になりますが、2009年の社長就任時から始めた日記は継続し、今日一日に感謝し、日常に興味を持って意識すること、今後もしっかりしていきたいと思っています。

読者の皆様には感謝!感謝!感謝!です。これまで本当にありがとうございました。

※イラストはイメージです



鹿児島県

宮古崎

奄美群島国立公園に指定。
リュウキュウチクの草原と
東シナ海を一望できる景勝地です。

株式会社ダスキん会長

山村輝治



読者の皆様からお



ジュンベリーを収穫
大阪府高石市 浜口 静子さん



門柱に登れたよ!
千葉県市原市 石田 啓子さん



満開のハナビシソウ
栃木県足利市 菊池 達也さん

株式会社 **ダスキン**

発行・編集：広報部 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1-33

【お客様の個人情報のお取り扱いについて】
お客様の個人情報はご投稿の掲載や、今後の紙面制作に利用させていただきます。なお、お預かりした個人情報はダスキングループと加盟店の範囲内で利用させていただきます。配送業務等で個人情報を外部企業に委託する場合は、弊社の厳正な管理の下で実施します。
個人情報に関するお問い合わせや、ご自身の個人情報の開示・訂正・利用停止については、下記の株式会社ダスキン コンタクトセンターまでご連絡ください。

0120-100100 www.duskin.co.jp

63-4C 2024.6 2952400